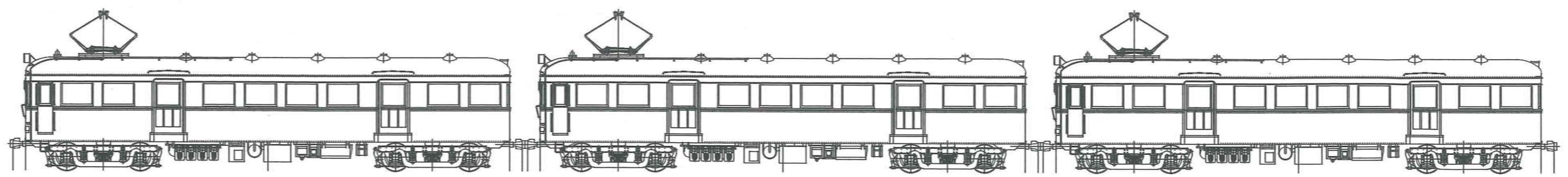


松山駅

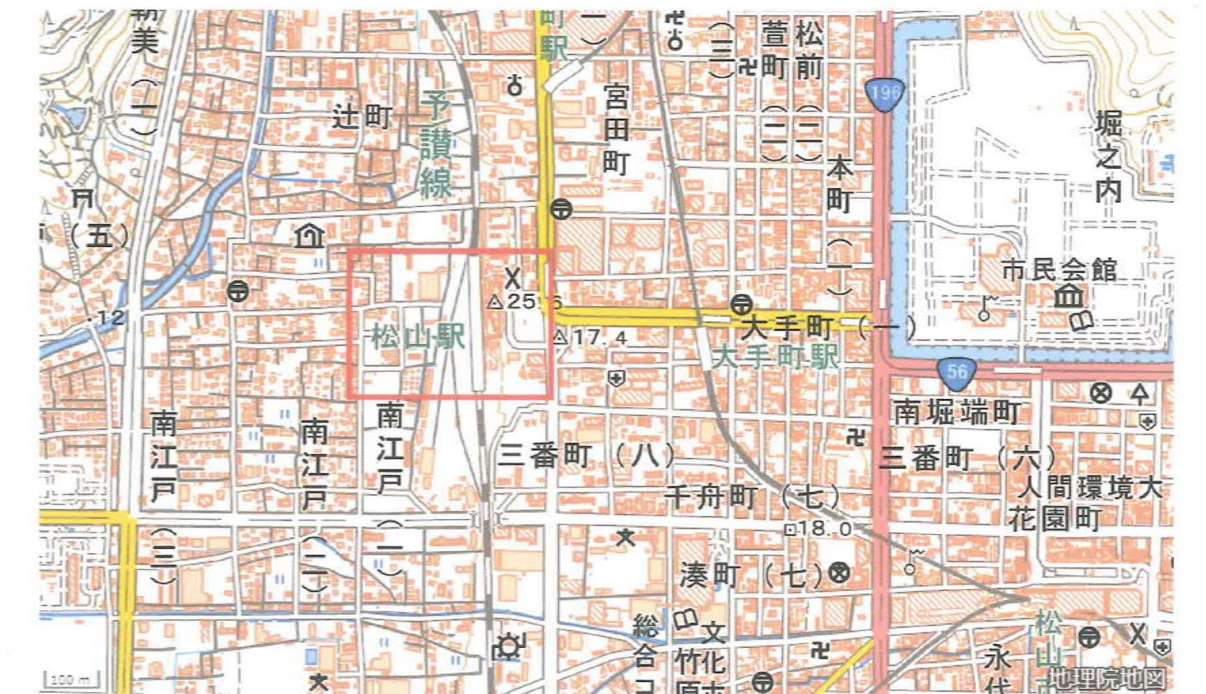
～愛媛の新しい未来に発進～



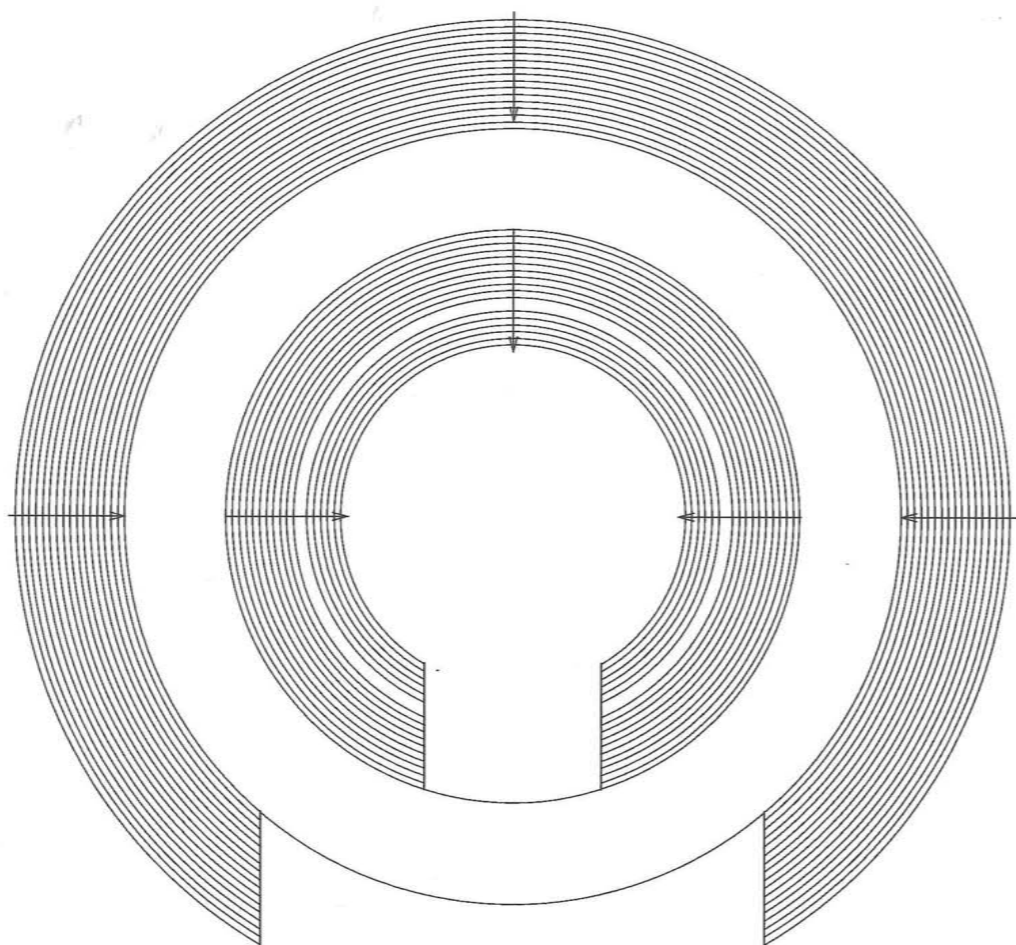
現在の松山駅



建築予定地



現在松山駅では、高架化が進んでいます。3年間利用した松山駅が新しく変わるということに興味を持ち、利用している私からの視点からも設計したいと思いました。松山駅は、主に朝の通勤、県外からの利用、帰宅など、松山に来るために利用されています。そのため、朝の通勤、通学の時間帯では踏切付近が渋滞してしまいます。ですが高架化をすることで踏切が無くなり交通の流れが円滑になります。そのほかにも高架化することによって高架下の空間の利用、道路の拡幅整備などの様々なメリットがあります。設計にあたって、私は交通機関としてではなく、愛媛の新しい観光地として設計しました。そのために、イベントを開催する広場、愛媛の食べ物を食べたりお土産を買ったりする地下1階、そして開放感を意識して設計しました。屋根は片流れで、建物の形は楕円形にし、高架を囲むように窓ガラスを配置しました。建物の構成は、愛媛の飲食店や買い物ができる地下、1階、線路とホームがある2階、外にある2つ広場となっています。

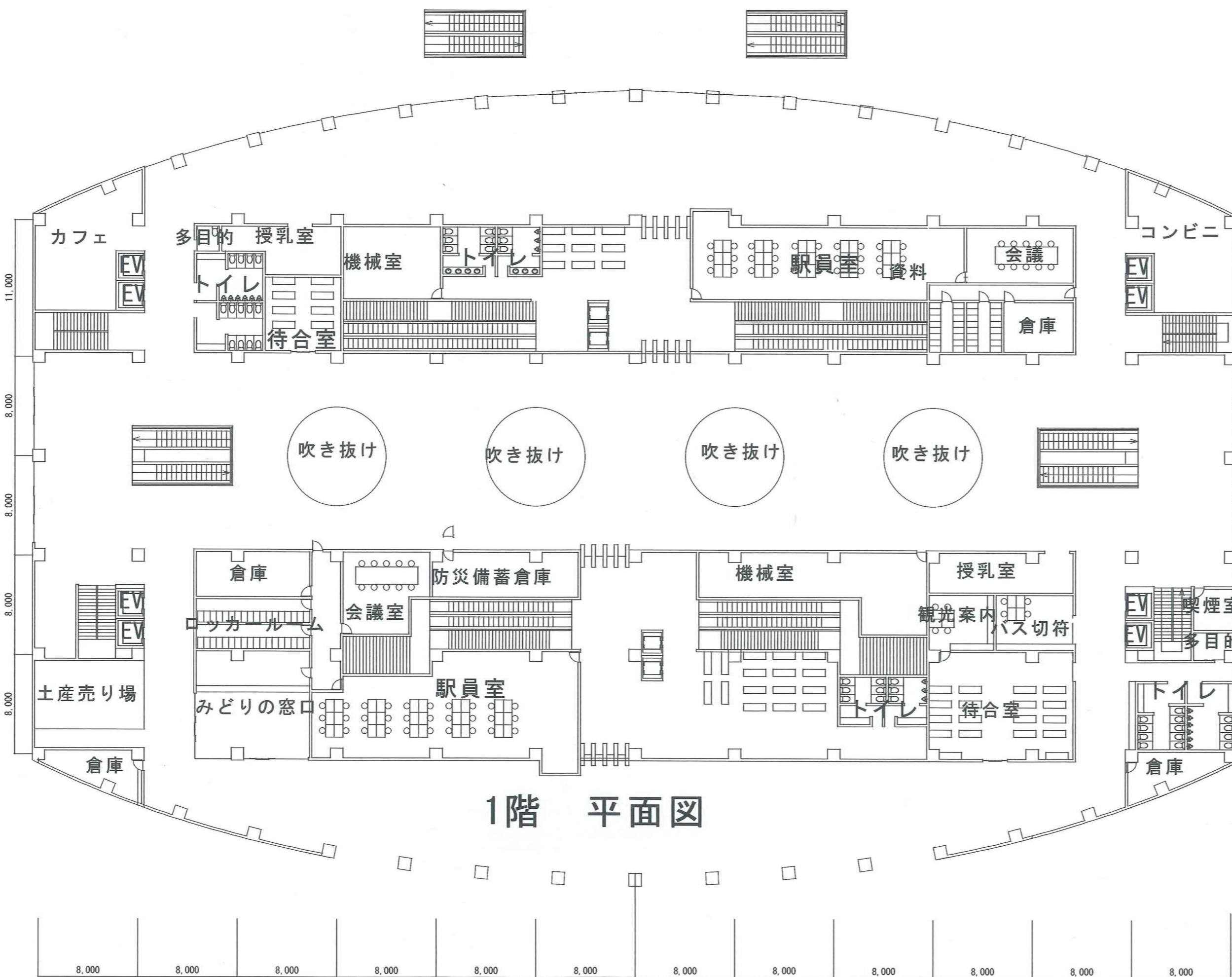


| | |
|------|-----------|
| 敷地面積 | 36758㎡ |
| 建築面積 | 5621㎡ |
| 延べ面積 | 16863㎡ |
| 構造 | RC造 |
| 階数 | 地上2階、地下1階 |

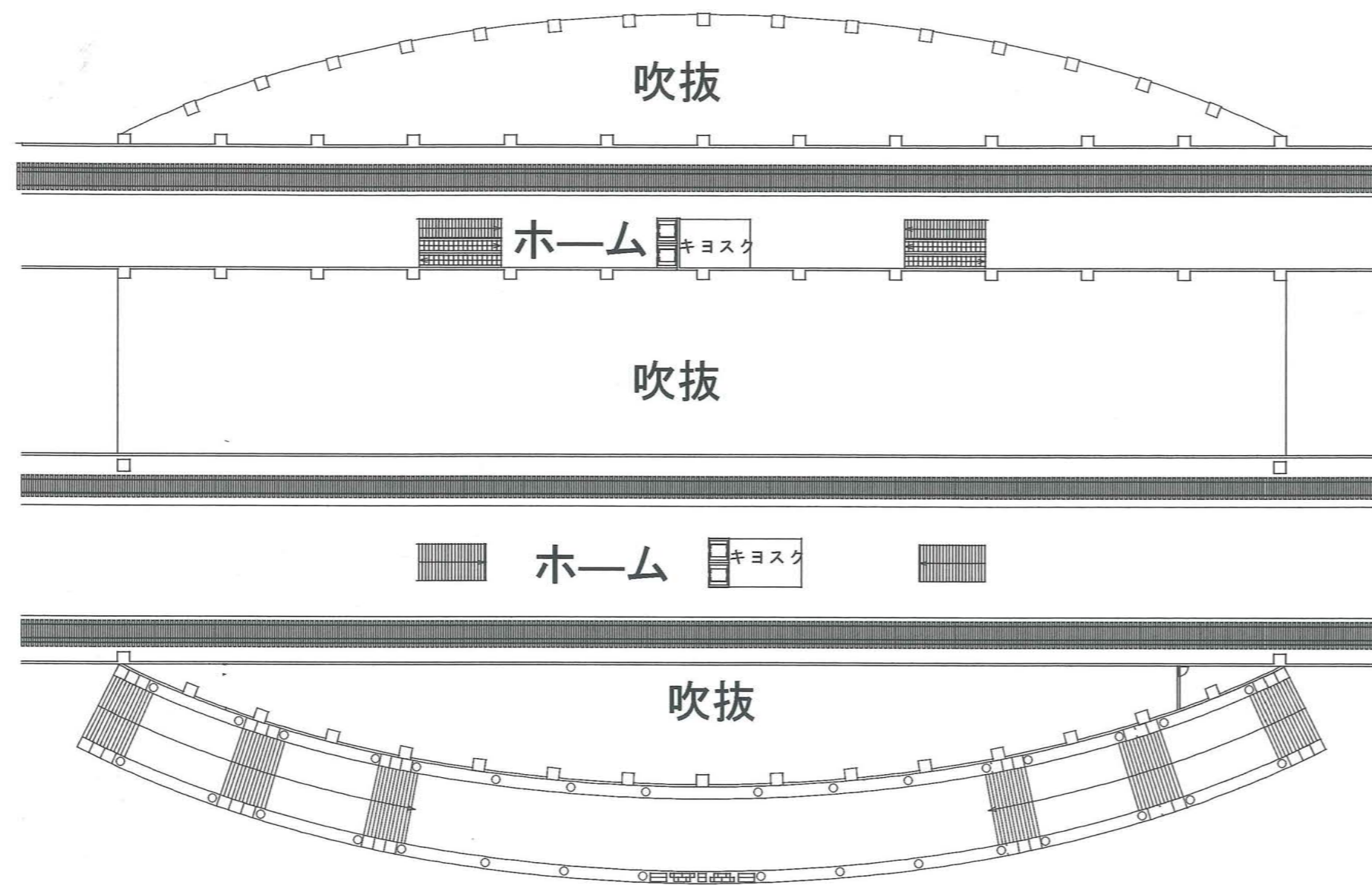
一階では高架下にホームに行くための改札、駅員室が設けられています。そのほか地下に行くためのエレベーターやエスカレーターがあり、待合室やカフェ、観光案内所があります。



裏口には広場があり、イベントなどに使用します。イベントがないときは、子供たちが遊んだり、ピクニックしたりできる広場になります。



建物の一階の両端、中心は通勤や観光に来た人が行き来するコンコースとなっています。中央のコンコースには円形の吹抜がいくつもあり地下の様子を見ることが出来ます



2階平面図

二階には、正面入り口の広場があり1階から登って来ることが出来ます。

正面から見るとアーチ状になっており、一階は入口となってい

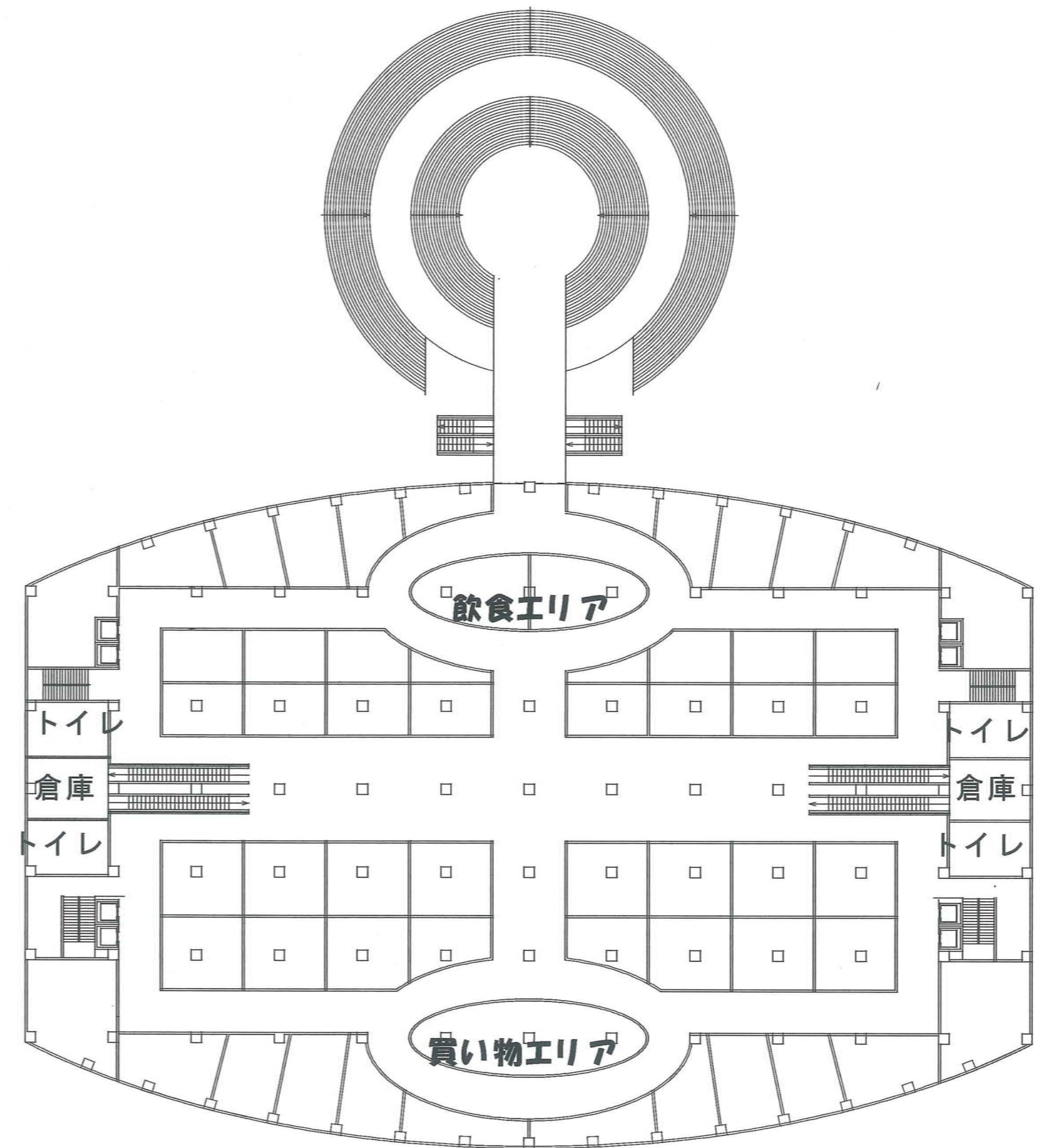
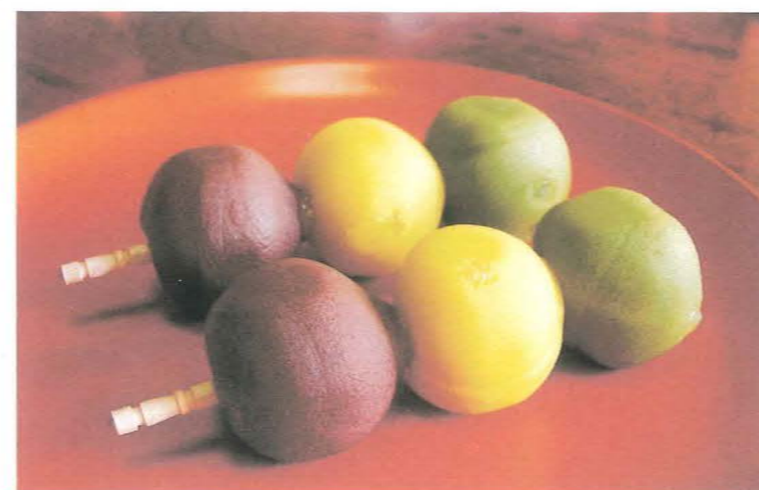
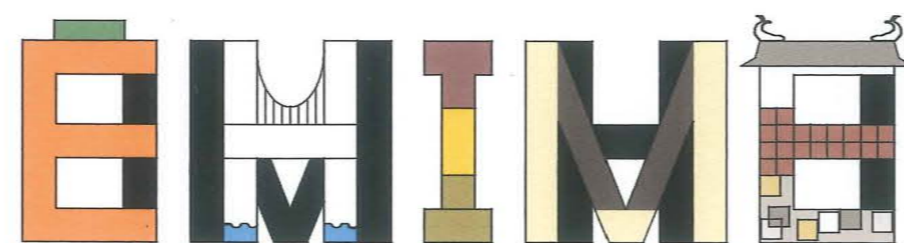
と広場になっています。正面から見るとアーチ状になっており、一階は入口となっています。上の広場には、EHIMEのモニュメントがあり、表裏、どちらもEHIMEに見え

るようにしています。表側は白色、裏側はモニュメントを愛媛らしくデザインしたフォ

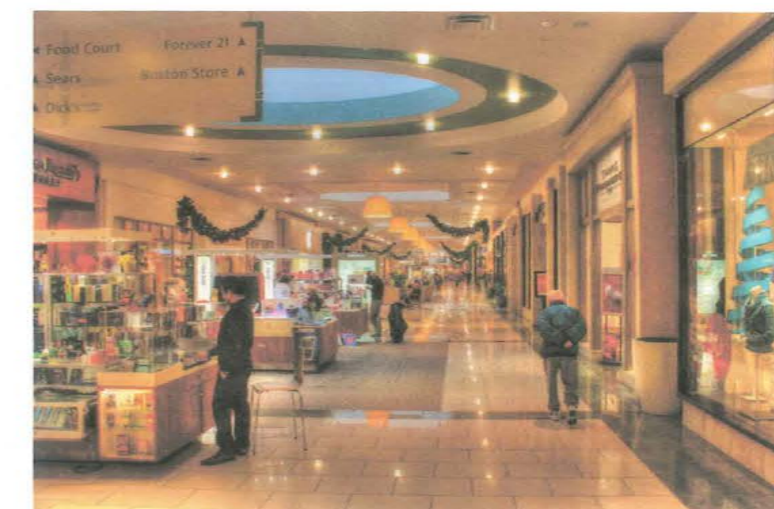


ホームからは1階のコンコースを見下ろすことが出来、人が行き来する様子を見ることが出来ます

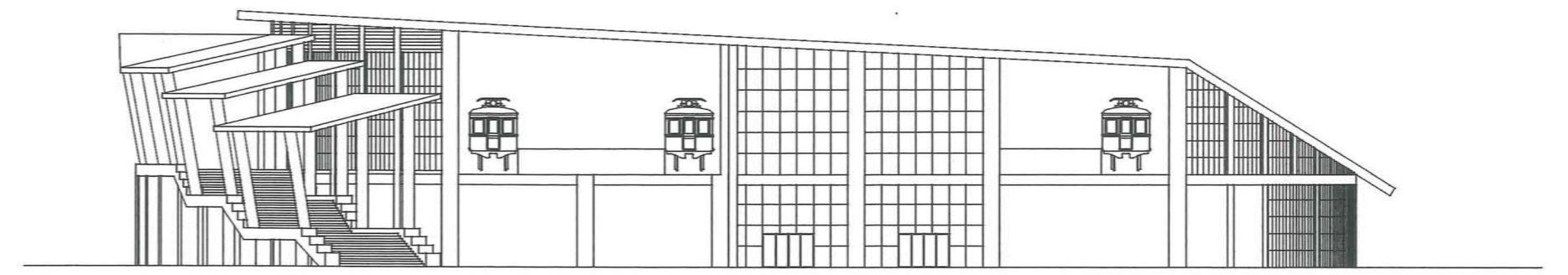
2階では、在来線、特急、新幹線の3車線が通っており、



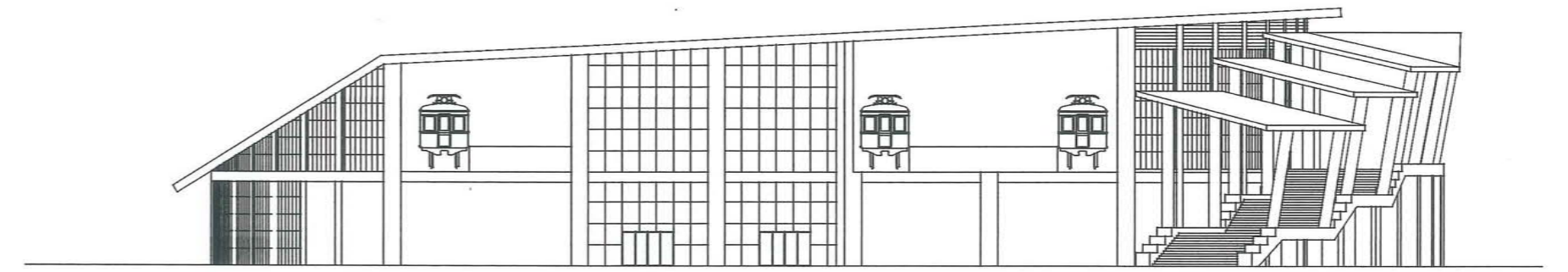
地下1階 平面図



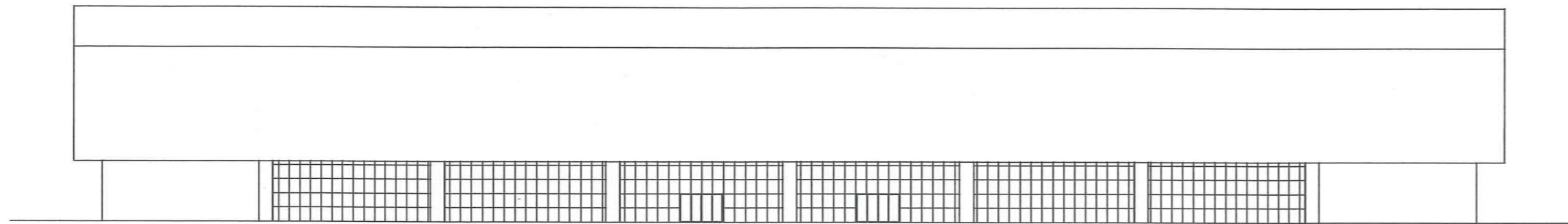
お土産を買うことが出来る会になっています



東立面図



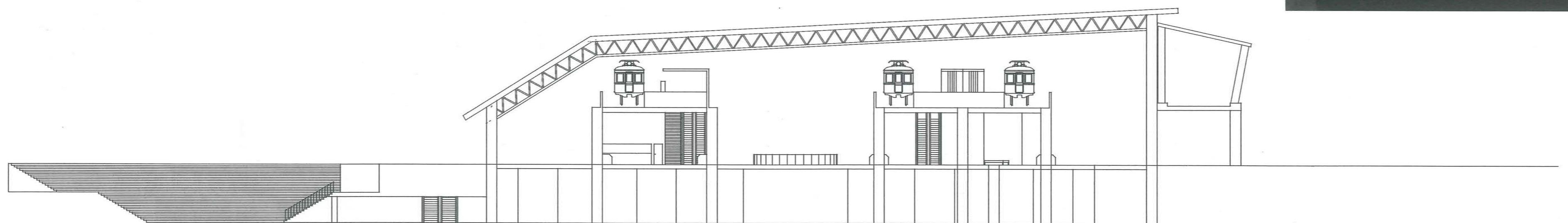
西立面図



北立面図



南立面図



裏の広場から地下に行くことができ、エスカレータと階段を下りていくと行くことができます。

断面図